

## 西宮市立中央病院について

今後のあり方について、  
様々な観点から検討を進めるべきです。

### ■現在の状況

西宮市は現在、市内医療環境向上のためアサヒビール西宮工場跡地における県・市統合病院(以下、統合病院)実現に向けた取組を進めています(関連記事・表面)。一方で統合病院には

- 県が明確な姿勢を示しておらず、実現するかが不明
- 実現した場合の建設地が未定

等、多くの不確定要素が存在します。こうした状況を踏まえ、西宮市立中央病院(以下、中央病院)についても

- アサヒビール西宮工場跡地への単独移転計画は白紙撤回
- 統合病院の実現可能性・場所等、不確定要素がなくなるまでの間、現在地で診療を継続

という当面の方針は示されたものの、その後の方向性は確定していません。

### ■様々な観点からの検討を!

中央病院は、甲東・瓦木地区を中心とした地域

の医療機関として一定の役割を果たす一方で

- 医療行為による収入が年間・約40億円に留まるにも関わらず、病院存続のため毎年10億円以上の市税投入が必要
- 医師を除く医療スタッフの給与水準が、民間医療機関と比較して著しく高い

等、多くの経営上の課題を抱えています。

**統合病院が実現した場合と実現しなかった場合で、中央病院に求められる機能・役割は大きく異なります。**一方で、統合病院実現の有無に関わらず、中央病院の今後の方向性を検討するにあたっては

- 市内全体の医療環境向上
- 地域の医療機能確保
- 経営状況改善に向けた取組の推進状況
- 公立病院としての存続の是非

等、様々な観点が必要です。今後の展開を見守ると共に、必要な指摘・提案を続けてまいります。

### ■諸事雑感

1月に行われた兵庫県議会議員補欠選挙の投票率は21.30%。補欠選挙が行われた一因は号泣県議の辞職でした。彼のような人物を議員にしないためには、投票率の向上が必要不可欠です。こうした観点も踏まえ、私は少しでも投票率を高めていきたいと考えています。私は、投票率向上のためにも、市政の現状・課題・改善策等を地道に提示し続けることが重要だと信じています。市政報告も今号で40号となりました。微力ではありますが、これからも継続した活動を行ってまいります。

## 澁谷 祐介:西宮市議会議員/三期目

- 昭和48年12月26日生まれ。B型・山羊座。
- 妻・長男・次男の四大家族。
- 市立浜脇小・浜脇中・私立明星高・京都大学経済学部卒業。
- 平成8年4月より平成16年8月まで阪急電鉄株式会社勤務。  
書店ブックファースト・アズナス(コンビニ)等、小売事業を中心にキャリアを積む。
- 平成16年11月、西宮市議会議員補欠選挙にて初当選。現在三期目。
- 好きな言葉:一利を興すは一害を除くに如かず、大道無門
- 好きな作家:司馬遼太郎、浅田次郎、黒川博行、篠田節子、山崎豊子 他多数
- 尊敬する人物:織田信長、大久保利通

しづや祐介事務所:〒662-0927 西宮市久保町1-16-202

- 市政に関する、皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。ご連絡は、以下までお願いします。  
★mail: shibuya@room.ocn.ne.jp  
★tel: 0798-22-7895  
(恐れ入りますが、不在時は、留守番電話にメッセージをお願いします。)
- ★ブログ・facebookへのコメントにはお答えできない場合があります。回答をお求めの場合はmail・メッセージもしくはtelにてお問い合わせください。

## 西宮市議会議員

# しづや祐介

市政報告40号×2015年2月

私たちが暮らす、  
西宮の未来のために。

しづや祐介の活動日記  
<http://blog.goo.ne.jp/shibuya1973/>

しづや祐介 検索

<https://www.facebook.com/yuusuke.shibuya.18>

浜脇小・浜脇中・明星高・京都大学卒  
元阪急電鉄(株)勤務 行動する政治



## TOPICS&CONTENTS ~今号の目次&内容~

- ◆ アサヒビール工場跡地/  
現状と、私の考え
- ◆ 小学校区の見直し/  
校区と町の不一致の是正を!
- ◆ 総合防災センター/  
問題の多い計画が白紙に!
- ◆ 学校・園の夜間巡回業務/  
大幅な費用削減を実現!
- ◆ 西宮市立中央病院/  
様々な観点からの検討を!

## アサヒビール西宮工場跡地について

今後の方向性が見えてきました。

### ■12月議会での報告内容

市は12月議会において以下の内容で、アサヒビール西宮工場跡地の土地所有者(以下、所有者)と合意したことを報告しました。

- 約101,000㎡のうち、26,000㎡を県・市統合病院(以下、統合病院)の建設候補地の一つとして購入
- 土地買取代金は55億550万円
- 統合病院が実現しない場合、または実現しても場所が跡地以外に決定した場合、買取代金と同額で所有者が買い戻す
- 今年度中に、市が土地を取得

### ■私の考え

私は跡地の取得・跡地での大規

模公共事業について移転後の市立病院が、公立病院の担うべき24時間対応可能な小児救急・分娩可能な産科を持たない等の理由から反対してきました。しかしながら今回、示された提案は

- 統合病院が実現した場合、市内医療環境が大幅に向上する
- 統合病院の建設地とならない場合は所有者が買い戻すため、不要な投資にならない
- 周辺土地の取引相場等から勘案して、売買代金が妥当

等の条件が揃っており、検討に値する内容と考えています。今後の展開を見守ると共に、指摘・提案を続けてまいります(関連記事・裏面)。